

国際融合文化学会（ISHCC）

International Society for Harmonization of Cultures & Civilizations

モットー：

全ての生あるものがその「生」を享受し全うしうる調和を創造すること

設立の趣旨：

21 世紀を目前にして今われわれは、生あるすべてのものが「一つ」であることを強く意識させられている。この意識を高めこの関係をさらに向上させるために、世界の文化の調和と融合、さらには新たな文化の創造を熱望して本学会を設立する。

はじめに（入会のすすめ）

現代文化についての考察を深めるとき、比較文化研究の時代はもう終わったと感ぜざるをえない。「比較」という言葉自体が競争のイメージを含み、文化間の優劣を感じさせるところがある。

人類はその進化の過程において、今やいわば世界文化の誕生を迫られているのではないだろうか。それはこの世界の中のいかなる文化が、他のいかなる文化やその一部と結合融和するものかもしれない、あるいはかつて実現を見なかった未曾有の思想であるかもしれない。この文化的進化は多面的な開花を見せるであろうが、その根底には「調和」の種子を宿している筈である。

世界中の全ての人々に本会への入会をお勧めする。それは国境に見張りのいる閉鎖的な国ではなく、同じような考え方をする、何よりも平和を愛する人々の集まりである。そして未来にはヴィジョンがある……同じ人間の仲間として他の全ての人々とより良い関係をつくるという…

われわれは全ての人々に懇願する……戦いと競争をやめて欲しいと。自己中心の考えはもはや時代遅れの過去のものとしなければならない。もっとよく人間を理解しなければならない。もしもわれわれが、芸術・文化・医学・経済・政治を通してよりよい人間理解を得られるなら、それはこの目的達成への大きな推進力となる。

世界の平和を願い、われわれのこうした活動に共感される方は、市民権や宗教や人種や信条の如何に関わらず、ぜひ本会に入会していただきたい。

（2000年4月）

会 長

上田 邦義